

## 令和元年度第3回職員全体研修会

令和元年9月27日にスマート農業など最先端の農業技術を学ぶため、全職員を対象とした職員全体研修会を開催しました。

午前は、滝沢市内のデントコーン畑で、公社のハーベスタに新たに装着した自動操舵システムによる収穫現場を視察し、小原理事長自らハーベスタに乗車するなど作業の精度等を確認しました。

午後は、県の農業研究センターで、生物工学研究センター 杉原理事長及び農業研究センター 生産基盤研究部 山口主査専門研究員から、各センターでの取組等について御講話をいただきました。その後、ドローンの飛行実演、農業研究センターの環境制御ハウス及び生物工学研究センターの研究室等を見学しながら、詳細な説明をいただきました。

最先端の農業技術に触れることにより、今後の業務推進へのアイデアが膨らんだほか、杉原理事長からの講話では、「岩手県民や困っている人のため、皆が喜ぶこと、お金になることを考え、諦めずに続けて行くことが大切であり、やってやろうという気持ちは、現場の人達にも伝わる。」とのお話があり、チャレンジ精神を持って業務に当たることの大切さを強く認識しました。

盛岡に戻ってからは、深夜まで酒を酌み交わしながら、岩手県農業の未来について語り合いました。

農業公社としては、今回の研修成果を活かし、岩手県の農業振興に努めて参ります。

- 1 日 時 令和元年9月27日（金）9:15～17:00
- 2 場 所 滝沢市柳沢（自動操舵システム）、岩手県農業研究センター（北上市）、  
公益財団法人岩手生物工学研究センター
- 3 参加者 農業公社役職員 58名
- 4 研修内容
  - (1) 自動操舵システムの見学（滝沢市柳沢のデントコーン収穫作業現場）
  - (2) 講 話 「バイオテクノロジー研究は、ここまで来た」  
講 師 公益財団法人岩手生物工学研究センター 理事長 杉原永康
  - (3) 講 話 「スマート農業が拓く岩手県農業の未来  
～最先端を目指す岩手県農業研究センターの取り組み～」  
講 師 岩手県農業研究センター 生産基盤研究部 主査専門研究員 山口貴之
  - (4) 施設見学
    - ア ドローン飛行実演  
岩手県農業研究センター 環境制御ハウス  
講 師 生産基盤研究部 主査専門研究員 山口貴之
    - イ 公益財団法人岩手生物工学研究センター  
講 師 ゲノム育種研究部 主任研究員 阿部 陽  
管理部 研究主幹 和賀佳子

自動操舵システムの見学



デントコーン収穫作業



生物工学研究センター 杉原理事長の講話



農業研究センター 生産基盤研究部 山口主査専門研究員の講話



質疑等



施設見学の講師紹介



山口主査専門研究員

阿部主任研究員

和賀研究主幹

ドローン飛行実演



農業研究センター 環境制御ハウス（複合制御盤）



農業研究センター 環境制御ハウス（実習棟）



生物工学研究センター（研究室）



DNA解読装置 次世代シーケンサー



生物工学研究センターの概要説明

